

ワッ

幻想的な明かりともる

のべおか七夕まつり ペットボトル灯籠千本

延岡市山下町の今山八幡宮東参道沿いで9日、市民グループ「のべおか彩(いざいろ)の会」(高橋忠彦会長)によるペットボトル灯籠がともされ、温かな明かりが訪れた人々を楽しませた。

同所で10日まで開催された「第65回のおお七夕まつり」の一環。当初2日に予定していたが、悪天候のためこの日に延期していた。

会員約20人が参加し、午後3時すぎからペットボトル灯籠約千本を設置。午後5時30分、点灯を心待ちに集まった来場者らが火をとますと、ハートと天の川の形が浮かび上



のべおか彩の会の皆さん



幻想的な明かりで訪れた人々を楽しませた「のべおか彩の会」のペットボトル灯籠



地元で初めて大道芸を披露したトコトコ☆とこなつさん

がった。辺りが暗くなると、オレンジ色の幻想的な明かりが石段や鳥居を照らした。土曜日の夜とあって多くの人出があり、次々と訪れる来場者は、ハート形の中に入るなど、写真撮影を楽しんでいた。

事務局長の山崎洋さん(77)は『きれい』とお客さんが喜んでくれた。やっぱりいいで

すね」と満足そうだった。

女性パフォーマーが大道芸を披露

のべおか七夕まつりでは、延岡市出身のアイドルパフォーマー・トコトコ☆とこなつさんによる大道芸披露も8、9日に行われた。トコトコ☆とこなつさんは、宮崎を拠点に活動するジャグリング

パフォーマー集団「ひがちゅうエンターテインメント」所属の全国的にも珍しい女性パフォーマー。今回、地元で初のパフォーマンズが実現し、8、9日に合計6回、商店街内で大道芸を行った。さまざまな道具を器用に操るジャグリングショーを披露。元気がっぱいのパフォーマンズに多くの人が足を止めて見入った。

複数の球を自由自在に操る様子や、2本の棒を使って傘を操る姿にくぎ付けになる子どもたちも。技が成功するたび、笑顔で拍手を送っていた。

トコトコ☆とこなつさんは「感謝の気持ちでいっぱい。温かい応援に助けられ、伸び伸びとパフォーマンスができた。これから、延岡の方々を楽しませたい。パフォーマンズに触れ合う機会が増やせるよう、レベルアップしたい」と話した。

2027.7.11